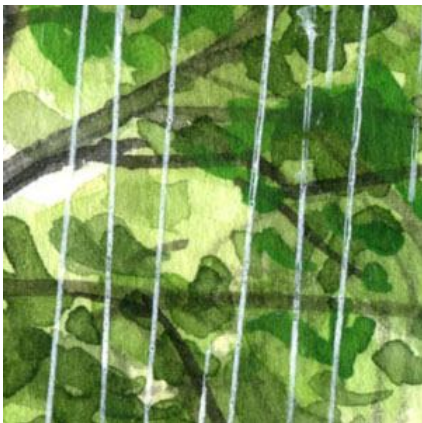


「日々の理科」(第726号) 2016 (H28)-7,-2
水彩画教室「イチョウ並木の水たまり」
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

梅雨前線の活動は弱まっていますが 東京はまだ梅雨明けしていません 私は雨が好きなので もう一回イチョウ並木に雨が降って 水たまりができるといいな
と思っています 水たまりは描くのが難しいです 難しいから描いてみたいと思います



これが完成した絵です



1、雨の日の樹木の緑は鮮やかに 絵具は1色
でなく 何色も使います



2、道の向かい側のイチョウの樹 枝の下部は
シャドウグリーンで暗く表現



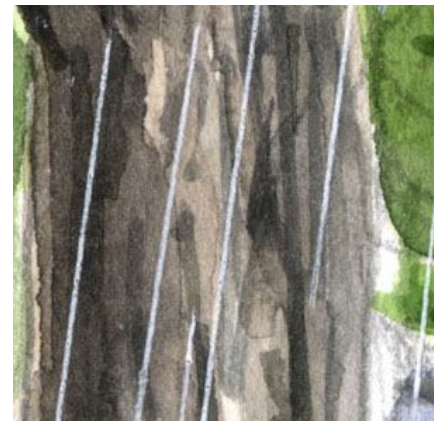
3、サツキの花で季節感を出します この桃色はあ
とから重ねました



4、路面への反映が難しいです 独特の技法がある
のですが 説明が難しいです



5、主題の水たまり 縁を強調しすぎたので わざと
らしい印象になってしまいました



6、手前のイチョウに苦労しました 樹皮の立体感
がなかなか表現できない